

道標ない旅 考えて行動できる人

～自立・創造・しなやかな心～



令和5年度 第21号
2023.11.16発行
葉山町立南郷中学校
校長 益田 孝彦
Tel. 046-875-9494
Fax. 046-876-0684

<https://www.town.hayama.lg.jp/nangou/index.html>

◇◇ 第21号のダイジェスト ◇◇

1. アンサンブルコンテストで2チームとも金賞。内1チームは県大会に進出しました。
2. 大阪桐蔭高校吹奏楽部をお迎えした2日間は、充実した成果を上げることができました。
3. 「楽校をつくろう」というワークショップが開かれ、生徒会役員が発表・意見交換を含め活躍しました。
4. 防災訓練を実施し、生徒は煙体験をし、学ぶところがあったようです。
5. 学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。回収率78%は大変ありがたかったです。

◆◆ アンサンブルコンテストで2チーム金賞受賞、内1チームは県大会に進出しました。 ◆◆



11月4日(土)、横須賀市文化会館で開催された、第47回神奈川県アンサンブルコンテスト予選、第24回県南アンサンブル大会にて、出場した2チームともが金賞受賞という立派な成績を取めました。出場43チームのなか、8番目に登場した「打楽器三重奏：ケルベロス・ドラム

ス」は、息ぴったりの見事な同期を披露し、他を圧倒する出来映えでした。38番目に登場した「木管六重奏：夢 Reverie」は、6人が奏でる曲想が、ドビッシーの世界観を見事に表現した秀逸な演奏で会場を魅了しました。2チームとも金賞受賞を成し遂げ、素晴らしい結果となりました。「打楽器三重奏」は、5つしか無い県大会進出の権利を得て、12月の大会に向けて毎日打ち込んでいます。是非皆さんで応援しましょう。

◆◆ 大阪桐蔭高校吹奏楽部をお迎えしました。 ◆◆

11月12日(日)・13日(月)の2日間、大阪桐蔭高校吹奏楽部をお迎えして、保護者・地域向けの演奏会、および生徒が味わう芸術鑑賞会が開催されました。170名近くの部員一人ひとりが「考えて行動できる人」を体現しており、到着するやいなや短時間にセッティングを終え、音合わせと想っていたらいつの間にか本格的な演奏を開始できる底力には圧倒されます。

12日曜日に参加された保護者や地域の方々は、凄く満足されていたように見えました。

13日月曜日の芸術鑑賞会は、芸術鑑賞会という趣旨をよく理解してくださり、ミュージカルを3本(ラマンチャの男、ウエストサイドストーリー、マイフェアレディ)も披露していただきました。少し年上の先輩方が、ここまでミュージカルを演じられることに、生徒も皆、感銘を受けていたようです。2時間を超す濃密な公演中、音楽はもちろん目が離せない演出に大変実のある芸術体験のシャワーを浴びた南郷中学校生だったと思います。今回の企画の発端となった本校卒業生が3年生として活躍している「第18回定期演奏会」のDVDを生徒全員に無償でプレゼントしていただきました。ご家庭でもたった18年間で高校吹奏楽界を代表するまでになった大阪桐蔭高校の演奏を是非味わってみてください。



◆◆ 生徒会役員や、コミスクの委員さんや、大学生が「楽校」づくりを話し合いました。 ◆◆



11月12日(日)、教育委員会にて「未来の楽校を考えるワークショップ」が10:00～12:00の時間帯に熱気を帯びて開催されました。南郷中学校からも5人の生徒が参加し、活躍してくれました。ワークショップの冒頭、葉山町教育委員会稲垣一郎教育長から、「この先、『ワクワクするような楽校をつくろう』が、町の合い言葉になっていくよ」と、参加者に投げかけがあり、自由な発想でそれぞれの参加者が意見やアイデアを交換し合いました。南郷中学校生徒会が考えた基調プレゼンも大変好評で忙しい中準備した生徒会の皆さんも報われていたようです。

◆◆ 10月30日(月)、防災訓練が実施され、生徒は煙体験をし、その怖さに触れました。 ◆◆



葉山消防署のご協力で、第1理科室にて、煙体験をさせていただいた防災訓練、ほんの数十センチ先も見えづらい煙の怖さを生徒は感じとったはずですが、実際にはこの煙自体に有毒ガスが含まれる可能性もあり、ハンカチの重要性も分かったのでは無いでしょうか。

今防災担当者からは、もっと現実に即したリアルな避難訓練を実施したいという意向を受け取っています。実際に各教室で震度6弱以上の揺れを経験したらどうでしょう。机の下に潜るのも必死です。机が凶器になって生徒に襲いかかってくることでしょう。怪我しないように机を抑えていなければならない時間が主要動の間続きます。揺れが収まっても、生徒の人的被害の確認にも時間がかかることでしょう。教室から校庭に避難するルートもガラスが飛散して、かかとを踏んでいる生徒は足を怪我してしまいます。ましては、避難を始める前に、震度5程度の余震が何度か教室を襲うことでしょう。

こんな時必要なのが、「考えて行動できる人」が協力し合って困難を克服していく「しなやかさ」だと思います。この日から始まる避難所生活で、必要となるのが「創造し、自立」する力でしょう。そんな資質を磨くリアルな訓練ができないか、担当を始め職員と協力して考えていけたらと考えています。

11月18日(土)は、長柄小学校で4年ぶりの長柄地区の防災訓練「HUGハグ」を実施します。HUG(H避難所・U運営・Gゲーム)は、室内で価値のある知見をたくさん学べるゲームです。復活する防災訓練の手始めとして最適と思い選びました。興味のある方は10:00～12:00の訓練に是非参加してみてください。

◆◆ 学校評価アンケートへのご協力誠にありがとうございました。 ◆◆

期間内に251名(78%)の保護者の皆様からの御回答をいただきました。アンケート速報につきましては、11月のPTA運営委員会からの報告に載せていただきましたが、最終結果は、学校便り「学校評価特集号」にて報告させていただきます。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。